2021年度第３四半期決算の概要及び 2021年度業績予想の概要

三井化学株式会社

2022年2月3日

本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

目次

1. 2021年度第3四半期決算の概要

1）主要関連指標動向 ・・・1
2）主な投資案件の状況 ・・・2
3）決算の概要 ・・・3-4
4）セグメント別 売上収益/コア営業利益の内訳（対前年決算） ・・・5
5）セグメント別 コア営業利益増減/事業動向変化 ・・・6-9
6）非経常項目の内訳 ・・・10
7）財政状態計算書 ・・・11
8）キャッシュ・フロー計算書 ・・・12

2. 2021年度業績予想の概要

1）業績予想の概要 ・・・13-14
2）セグメント別 売上収益/コア営業利益の予想（対前回予想　下期） ・・・15
3）セグメント別 コア営業利益増減/事業動向変化 ・・・16-19
4）セグメント別 コア営業利益の予想（3Q→4Q増減） ・・・20
5）セグメント別 売上収益/コア営業利益の予想（対前年決算　下期） ・・・21
6）キャッシュ・フロー計算書の予想 ・・・22
7）株主還元 ・・・23

3. 補助資料

・・・24-29

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

1. 2021年度第３四半期決算の概要

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

1）主要関連指標動向

関連指標		21年度 2Q→3Q		21年度 3Q→4Q		21年度 下期 (前回公表からの変化)
自動車生産台数(世界)			↗		↗	↘
	日本 北米 中国 ASEAN 欧州	・グローバルに部材不足の影響は長期化するものの**回復**	↗	・**回復を見込む**	↗	・下期にかけ回復を見込んだが、各地域減産により前回公表時より10%程度の**下落**を見込む
半導体市場		需要堅調	↗	需要堅調	→	→
市況	フェノール		→		→	→
	ビスフェノールA	・ビスフェノールAの海外市況は、需給環境が軟化し**下落**	↘	・ビスフェノールAの海外市況は、**下落を見込む**	↘	↘
	アセトン	・アセトンは横ばいも引き続き**低水準**	→		→	→
	TDI	・TDI市況は**改善**	↗	・**下落を見込む**	↘	→
クラッカー稼働率		**高稼働**		**高稼働**		→

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

2）主な投資案件の状況

	投資案件(一部)	時期	能力	FY20	FY21	FY22	FY23以降
モビリティ	PPコンパウンド新拠点設立@Netherland	20年6月	30KT				
	PPコンパウンド能力増強@Thailand	20年9月	13KT				
	ガラス長繊維強化PP新設@China	21年4月	3.5KT				
	アペル®新プラント@Japan	22年3月	+50%				
	タフマー能力増強@Singapore	21年4月	25KT				
	EUVペリクル新設備@Japan	21年4月	-				
	ルーカント新拠点@Japan	21年4月	20KT				
	ARRK社完全子会社化	20年8月	-				
ヘルスケア	松風業務・資本提携強化	20年5月	-				
	超撥水・反射防止コーティング材 COTEC®社買収	20年10月	-				
	テクノロート®能力増強@Japan	20年11月	1 Line				
	整形外科領域 日本エム・ディ・エム資本・業務提携	22年1月	-				
	メガネレンズモノマー能力増強@Japan	23年10月	-				
フード&パッケージング	DIC化工買収	20年12月	13KT				
	イクロステープ®能力増強@Taiwan	23年10月	380万㎡				
	農薬事業買収	22年1月	-				
基盤素材	α-メチルスチレン設備@Singapore	20年5月	20KT				
	大阪工場 ガスタービン新設備@Japan	20年12月	30MW				
	市原工場 高純度プロピレン能力増強@Japan	20年12月	-				
	本州化学工業 TOB	21年6月完了	-				
	ポリウレタン事業 合弁解消	21年12月	-				
	錦湖三井化学 MDI能力増強@Korea	24年1月	200KT				
	高機能PP新設備 @Japan	24年11月	200KT				

21年度1Q-3Q 商業運転開始プラント等

21年度1Q-3Q 意思決定案件等

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

3-1）決算の概要

（単位：億円）

摘　　要	20年度 4-12月決算	21年度 4-12月決算	増減	増減率
売上収益	8,574	11,651	3,077	36%
コア営業利益	522	1,343	821	157%
（うち、持分法による投資損益）	9	220	211	-
非経常項目	△ 3	17	20	-
営業利益	519	1,360	841	162%
金融収益・費用	△ 52	△ 64	△ 12	-
税引前四半期利益	467	1,296	829	178%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	330	1,001	671	203%
為替レート(円/US$)	106	111	+ 5	
国産ナフサ(円/KL)	28,800	54,000	+ 25,200	

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

3-2）決算の概要（コア営業利益）

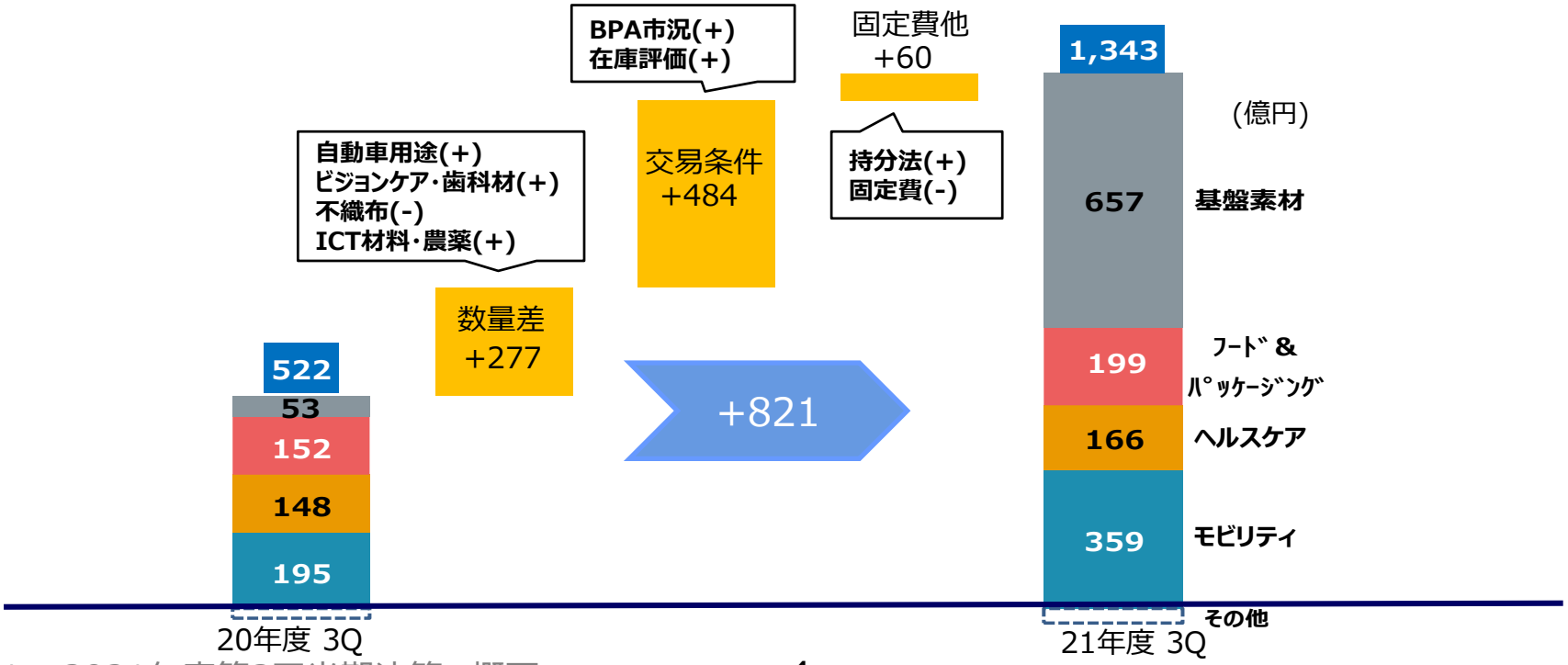
①各セグメントCOVID-19の影響からの需要回復に伴い販売は大きく回復。
　一方、不織布はCOVID-19による品薄状況の解消により販売は減少。

②ICT関連材料、農薬は引続き販売堅調

③ビスフェノールAの海外市況は、需給環境が逼迫し高水準継続

④20年度上期の原料価格急落に伴う在庫評価損(含むフォーミュラ期ずれ影響)の解消、
　及び21年度上期の原料価格上昇に伴う在庫評価益

⑤需要回復による増販及び市況改善に伴い持分法投資損益の改善



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

4）セグメント別 売上収益/コア営業利益の内訳（対前年決算）

（単位：億円）

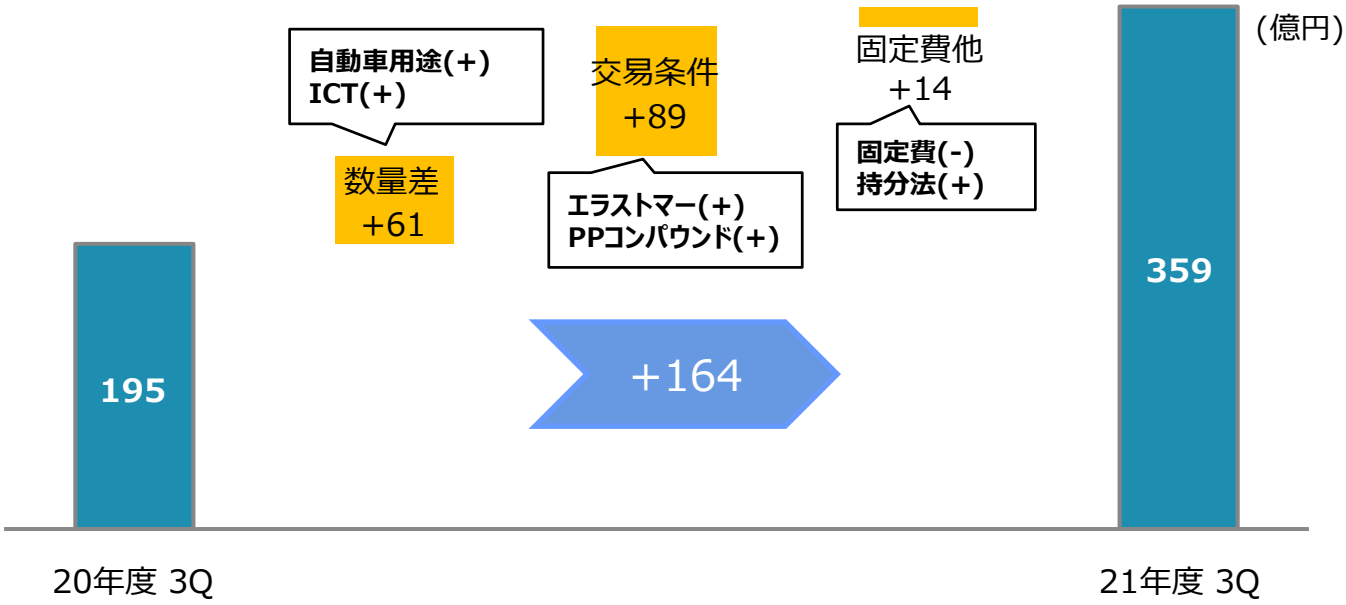
セグメント	売上収益			コア営業利益			増減内訳		
	20年度 4-12月決算	21年度 4-12月決算	増減	20年度 4-12月決算	21年度 4-12月決算	増減	数量差	交易条件	固定費他
モビリティ	2,208	2,969	761	195	359	164	61	89	14
ヘルスケア	1,057	1,241	184	148	166	18	88	△ 21	△ 49
フード＆パッケージング	1,393	1,658	265	152	199	47	79	△ 18	△ 14
基盤素材	3,818	5,673	1,855	53	657	604	49	434	121
その他	98	110	12	△ 26	△ 38	△ 12	-	-	△ 12
合計	8,574	11,651	3,077	522	1,343	821	277	484	60
成長3領域 *	4,658	5,868	1,210	495	724	229			

*モビリティ、ヘルスケア、フード＆パッケージング

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

5-1）モビリティ:コア営業利益増減/事業動向変化

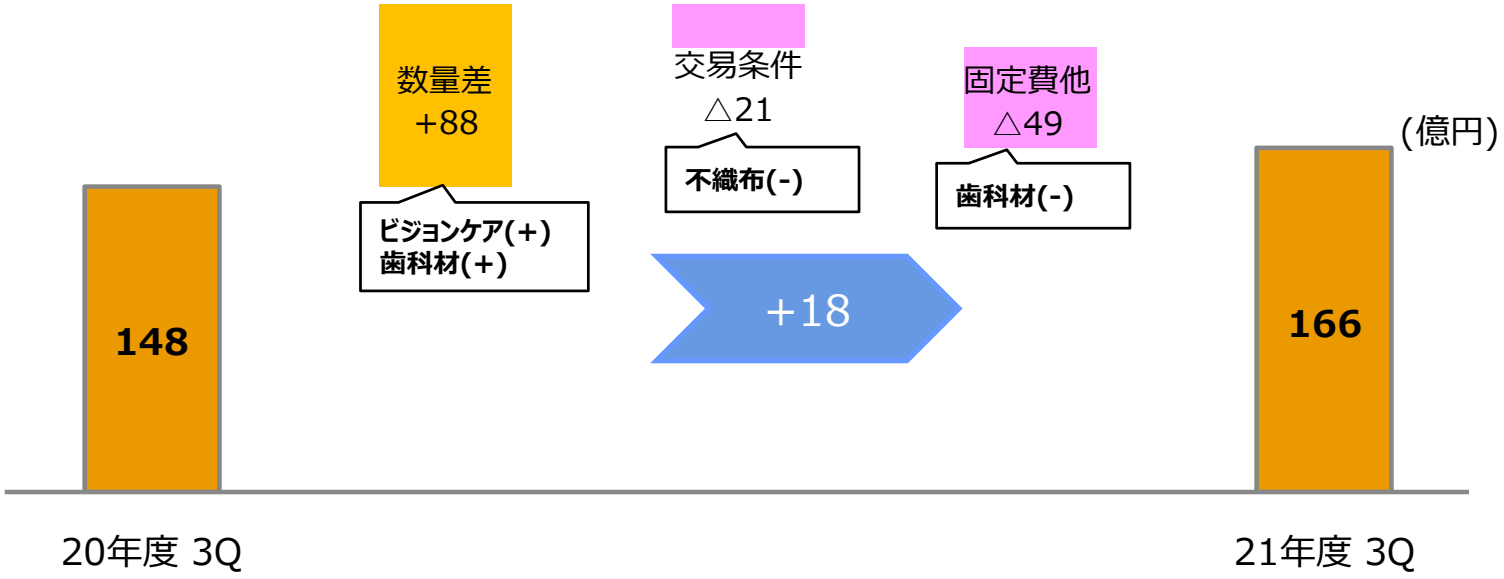
	21年度3Q決算/コア営業利益方向感	主要増減要因
PPコンパウンド エラストマー 機能性コンパウンド	↗ ・21年度の部材不足に伴う自動車生産台数減少の影響はあるものの、大きくCOVID-19の影響を受けた20年度からは回復 ・価格改定による交易改善、原料価格上昇に伴う在庫評価益 ・持分法投資損益の改善 ・新設プラント稼働により固定費増(タフマー、ルーカント)	数量(+) 交易条件(+) 持分法(+) 固定費(-)
機能性ポリマー	↗ ・ICT関連材料の販売は堅調に推移 ・新設プラント稼働により固定費増(EUVペリクル)	数量(+) 固定費(-)
ソリューション事業	→ ・展示会の中止等による試作案件の受注減	–



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

5-2）ヘルスケア:コア営業利益増減/事業動向変化

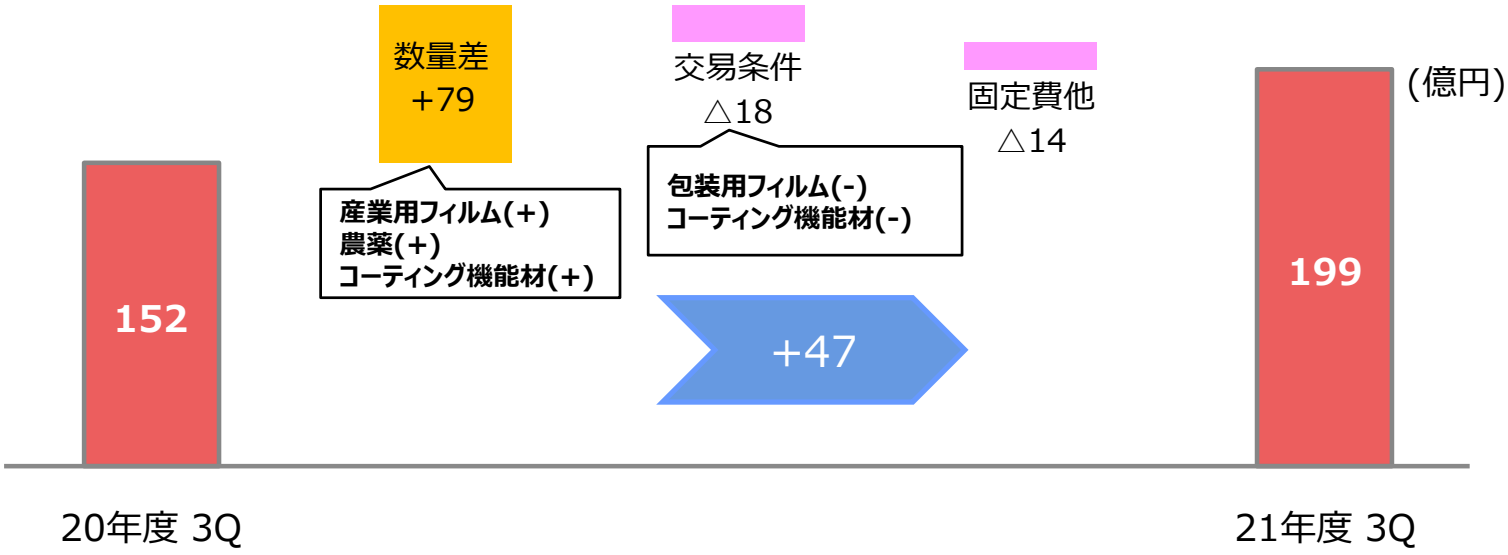
	21年度3Q決算/コア営業利益方向感	主要増減要因
ビジョンケア	↗ ・需要回復に伴い販売は堅調に推移	数量(+)
不織布	↘ ・COVID-19による品薄状況は解消 ・原料価格上昇に伴う交易悪化	数量(-) 交易条件(-)
歯科材	↗ ・需要回復に伴い販売は堅調に推移 ・販売回復に伴う固定費増	数量(+) 固定費(-)



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

5-3）フード&パッケージング:コア営業利益増減/事業動向変化

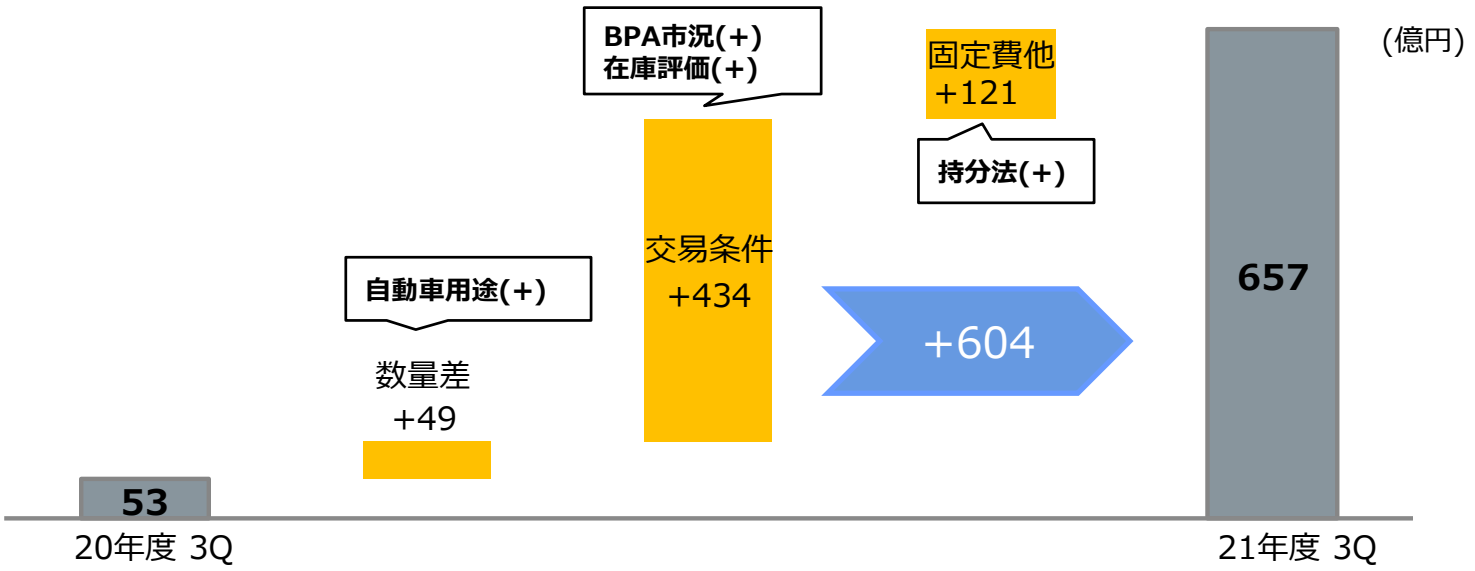
	21年度3Q決算/コア営業利益方向感	主要増減要因
包装用フィルム	↘ ・販売は堅調に推移 ・原料価格上昇に伴う交易悪化	交易条件(-)
産業用フィルム	↗ ・半導体需要増に伴い販売は堅調に推移	数量(+)
農薬	↗ ・海外向けの販売は増加	数量(+) 固定費(-)



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

5-4）基盤素材:コア営業利益増減/事業動向変化

	21年度3Q決算/コア営業利益方向感	主要増減要因
石化	↗ ・原料価格上昇に伴う在庫評価益(含むフォーミュラ期ずれ) ・自動車用途を中心に販売増 ・クラッカーは高稼働で推移	数量(+) 在庫(+)
基礎化	↗ ・需要回復に伴い販売増 ・ビスフェノールAの海外市況は、需給環境が逼迫し高水準で推移	数量(+) 交易条件(+) 持分法(+)
ウレタン	↗ ・市況改善に伴い持分法投資損益改善	持分法(+)



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

6）非経常項目の内訳

（単位：億円）

摘　　要	20年度 4-12月決算	21年度 4-12月決算	増減
固定資産処分・売却損益	△ 5	△ 6	△ 1
その他	2	23	21
非経常項目　合計	△ 3	17	20

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

7）財政状態計算書

（単位：億円）

摘　要	21年3月末	21年12月末	増減
流動資産	(7,876)	(10,216)	(2,340)
現金及び現金同等物	1,960	2,118	158
営業債権	2,858	3,530	672
棚卸資産	2,588	3,420	832
その他	470	1,148	678
非流動資産	(7,705)	(8,352)	(647)
有形固定資産及び使用権資産	5,020	5,399	379
のれん及び無形資産	208	265	57
非流動のその他の資産	2,477	2,688	211
合計	15,581	18,568	2,987

摘　要	21年3月末	21年12月末	増減
負債	(8,760)	(10,731)	(1,971)
営業債務	1,197	1,784	587
有利子負債	5,638	6,736	1,098
その他	1,925	2,211	286
資本	(6,821)	(7,837)	(1,016)
親会社の所有者に帰属する持分	6,079	6,911	832
非支配持分	742	926	184
合計	15,581	18,568	2,987

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

8）キャッシュ・フロー計算書

（単位：億円）

摘　　要	20年度 4-12月決算	21年度 4-12月決算	増減
Ⅰ．営業活動によるキャッシュ・フロー（A）	1,405	543	△ 862
Ⅱ．投資活動によるキャッシュ・フロー（B）	△ 650	△ 1,040	△ 390
フリーキャッシュ・フロー（A＋B）	755	△ 497	△ 1,252
Ⅲ．財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 341	631	972
Ⅳ．その他	△ 16	24	40
現預金等増減	398	158	△ 240

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

2. 2021年度業績予想の概要

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

1-1）業績予想の概要

（単位：億円）

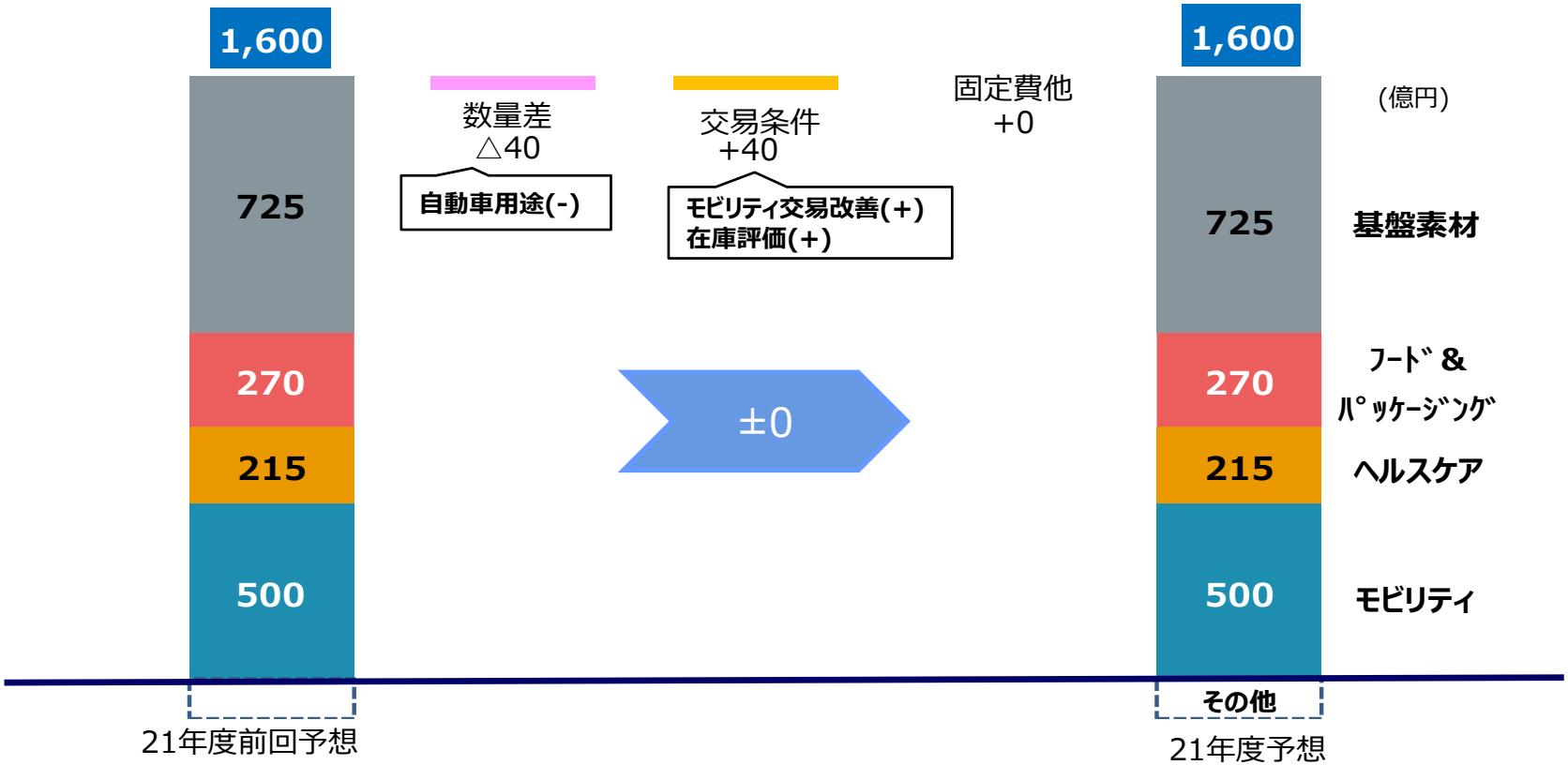
摘要	21年度前回予想 (21.11.5発表)		21年度予想		増減 (b)-(a)		20年度決算	
	4-9月	年度 (a)	4-9月 決算	年度 (b)	年度	%	4-9月	年度
売上収益	7,435	16,300	7,435	16,300	0	0%	5,370	12,117
コア営業利益	943	1,600	943	1,600	0	0%	186	851
非経常項目	2	△ 150	2	△ 150	0	–	△ 7	△ 70
営業利益	945	1,450	945	1,450	0	0%	179	781
金融収益・費用	△ 21	△ 55	△ 21	△ 55	0	–	△ 22	△ 39
税引前利益	924	1,395	924	1,395	0	0%	157	742
親会社の所有者に帰属する当期利益	739	1,030	739	1,030	0	0%	96	579
為替レート(円/US$)	110	112	110	112	+ 0		107	106
国産ナフサ(円/KL)	50,600	55,300	50,600	56,200	+ 900		27,600	31,300

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

1-2）業績予想の概要（コア営業利益）

前回公表時からコア営業利益1,600億円は据え置く。

【前回予想時点からの事業動向変化】
①部材不足長期化による自動車生産台数の減少による減販
②原燃料・物流費上昇等あるも価格改定に取組み交易改善
③原料価格上昇に伴う在庫評価益(含むフォーミュラ期ずれ影響)



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

2）セグメント別 売上収益/コア営業利益の予想（対前回予想 下期）

（単位：億円）

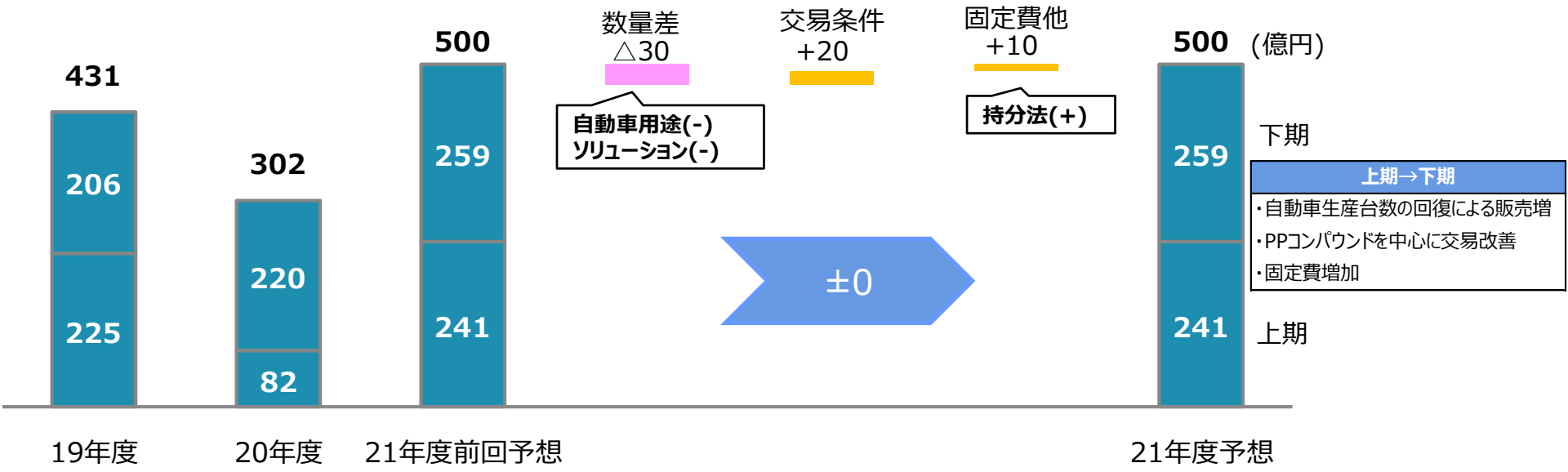
セグメント	売上収益			コア営業利益			増減内訳			主要増減要因
	下期 前回予想 (21.11.5発表)	下期 予想	増減	下期 前回予想 (21.11.5発表)	下期 予想	増減	数量差	交易条件	固定費他	
モビリティ	2,439	2,439	0	259	259	0	△ 30	20	10	自動車用途(-)、ソリューション事業(-) 交易(+)、持分法損益改善(+)
ヘルスケア	841	841	0	106	106	0	0	△ 5	5	原料価格上昇(-)
フード＆パッケージング	1,230	1,230	0	143	143	0	5	△ 5	0	半導体関連(+) 原料価格上昇(-)
基盤素材	4,286	4,286	0	239	239	0	△ 15	30	△ 15	自動車用途(-)、在庫評価益(+) 持分法損益(-)
その他	69	69	0	△ 90	△ 90	0	-	-	0	
合計	8,865	8,865	0	657	657	0	△ 40	40	0	
成長3領域*	4,510	4,510	0	508	508	0				

*モビリティ、ヘルスケア、フード＆パッケージング

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

3-1）モビリティ:コア営業利益増減/事業動向変化

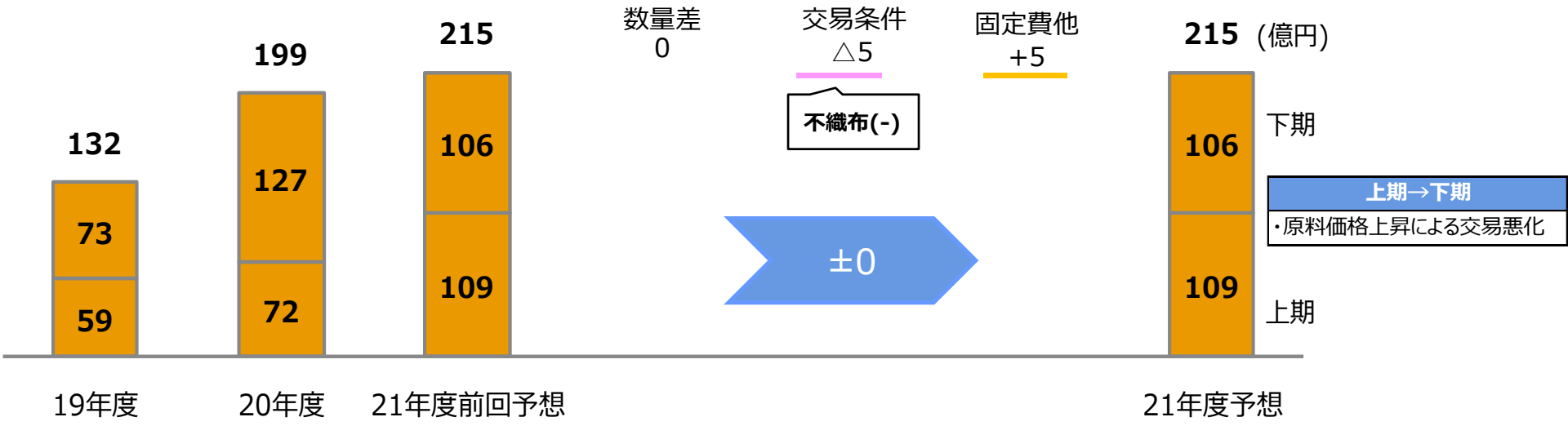
	21年度下期予想/前回予想からのコア営業利益方向感	主要増減要因
PPコンパウンド エラストマー 機能性コンパウンド	↗ ・自動車用途減販 ・価格改定による交易改善 ・持分法投資損益の改善	数量(-) 交易条件(+) 持分法(+)
機能性ポリマー	→ ・ICT関連の販売は堅調に推移	-
ソリューション事業	↘ ・試作案件の受注減	数量(-)



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

3-2）ヘルスケア:コア営業利益増減/事業動向変化

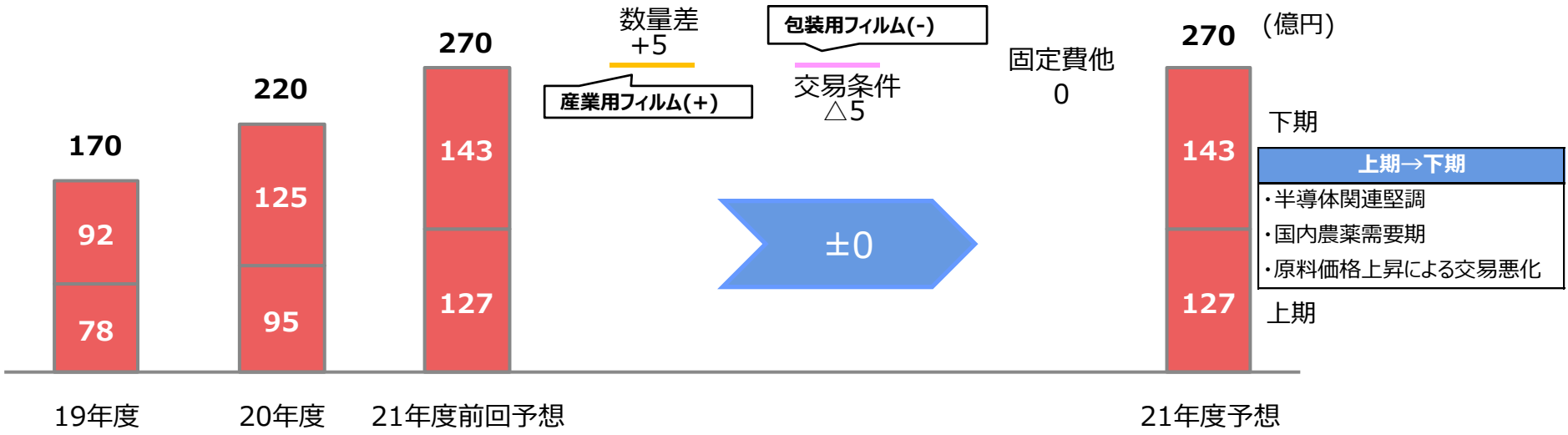
	21年度下期予想/前回予想からのコア営業利益方向感	主要増減要因
ビジョンケア	→・販売は堅調に推移	-
不織布	↘・原料価格上昇に伴う交易悪化	交易条件(-)
歯科材	→・販売は堅調に推移	-



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

3-3）フード&パッケージング:コア営業利益増減/事業動向変化

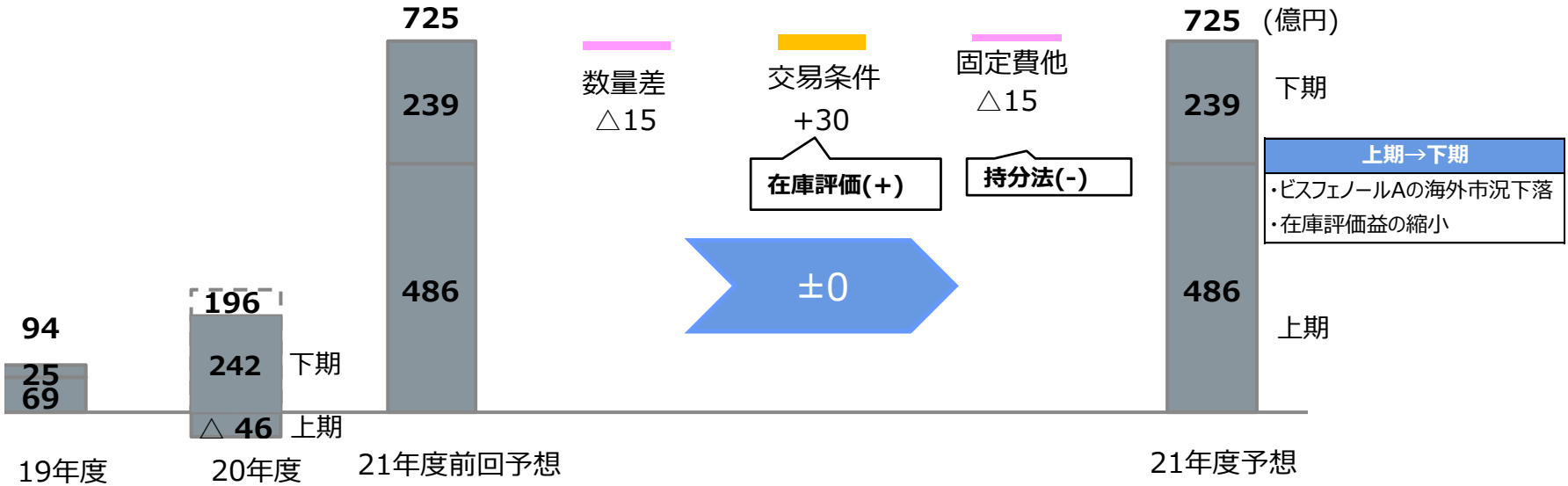
	21年度下期予想/前回予想からのコア営業利益方向感	主要増減要因
包装用フィルム	・販売は堅調に推移 ・原料価格上昇に伴う交易悪化	交易条件(-)
産業用フィルム	・半導体需要増に伴い販売は堅調に推移	数量(+)
農薬	・販売は堅調に推移	–



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

3-4）基盤素材:コア営業利益増減/事業動向変化

	21年度下期予想/前回予想からのコア営業利益方向感	主要増減要因
石化	・自動車用途減販 ・原料価格上昇に伴う在庫評価益 (含むフォーミュラ期ずれ)	数量(-) 在庫(+)
基礎化	・原料価格上昇に伴う在庫評価益 ・持分法投資損益の悪化	在庫(+) 持分法(-)
ウレタン	・市況は前回並みを推移	-

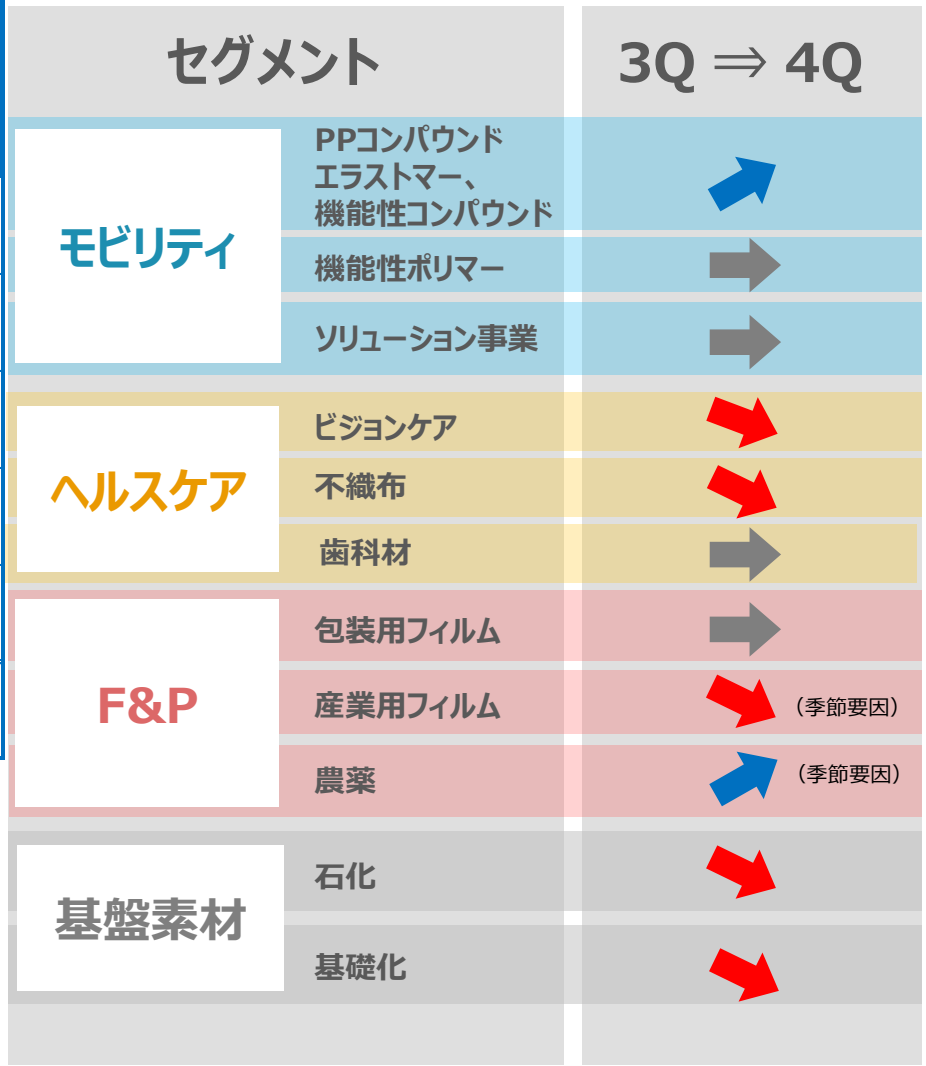


Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

４）セグメント別 コア営業利益の予想（３Q→４Q増減）

（単位：億円）

セグメント	21年度 コア営業利益			主要増減要因
	３Q	４Q予想	増減	
モビリティ	118	141	23	数量(+)
ヘルスケア	57	49	△ 8	数量(-)、交易(-)
フード＆パッケージング	72	71	△ 1	数量(+)、固定費(-)
基盤素材	171	68	△ 103	数量(＋)、交易(-)、固定費(-)
その他	△ 18	△ 72	△ 54	
合計	400	257	△ 143	
成長３領域＊	247	261	14	



＊ モビリティ、ヘルスケア、フード＆パッケージング

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

5）セグメント別 売上収益/コア営業利益の予想（対前年決算 下期）

（単位：億円）

セグメント	売上収益			コア営業利益			主要増減要因
	20年度 下期	21年度 下期予想	増減	20年度 下期	21年度 下期予想	増減	
モビリティ	1,835	2,439	604	220	259	39	自動車用途(-)、交易条件(+) 持分法損益改善(+)
ヘルスケア	779	841	62	127	106	△ 21	COVID-19による品薄状況解消(-) 交易条件(-)
フード＆パッケージング	1,081	1,230	149	125	143	18	半導体関連(+)、農薬(+) 交易条件(-)
基盤素材	2,988	4,286	1,298	242	239	△ 3	交易条件(-)、持分法損益改善(+)
その他	64	69	5	△ 49	△ 90	△ 41	
合計	6,747	8,865	2,118	665	657	△ 8	
成長3領域*	3,695	4,510	815	472	508	36	

*モビリティ、ヘルスケア、フード＆パッケージング

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

6）キャッシュ・フロー計算書の予想

（単位：億円）

摘　　要	21年度前回予想		21年度予想		増減 (b)-(a)	20年度
	4-9月	年度(a)	4-9月	年度(b)		年度
Ⅰ．営業活動によるキャッシュ・フロー（A）	626	1,440	626	890	△ 550	1,743
Ⅱ．投資活動によるキャッシュ・フロー（B）	△ 395	△ 1,750	△ 395	△ 1,720	30	△ 775
フリーキャッシュ・フロー（A＋B）	231	△ 310	231	△ 830	△ 520	968
Ⅲ．財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 234	270	△ 234	450	180	△ 690
Ⅳ．その他	11	0	11	30	30	36
現預金等増減	8	△ 40	8	△ 350	△ 310	314

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

7）株主還元

✓業績の動向を踏まえながら、**安定的かつ継続的な配当**の実現と、
機動的かつ柔軟な自己株式取得による株主還元の充実を図る。

✓ **DOE3.0%以上、総還元性向30%以上を目指す**

- 前回公表時より ＋**10**円/株 **増配**（普通配当 +5円/株、25周年記念配当 +5円/株）
- 21年度配当予想

中間		期末		年間
55円/株	＋	**65**円/株（普通配当 60円/株、記念配当 5円/株）	＝	**120**円/株

- 自己株式取得 **100億円** 10月末完了

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

3．補助資料

１）製品価格の状況
２）売上収益の増減概要
３）セグメント別 売上収益/コア営業利益の内訳（四半期別）
４）財務データ

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

1）製品価格の状況

（ＰＥ国内、ＰＰ国内、ＰＨ国内、ＢＰＡ国内：国内価格改定幅）

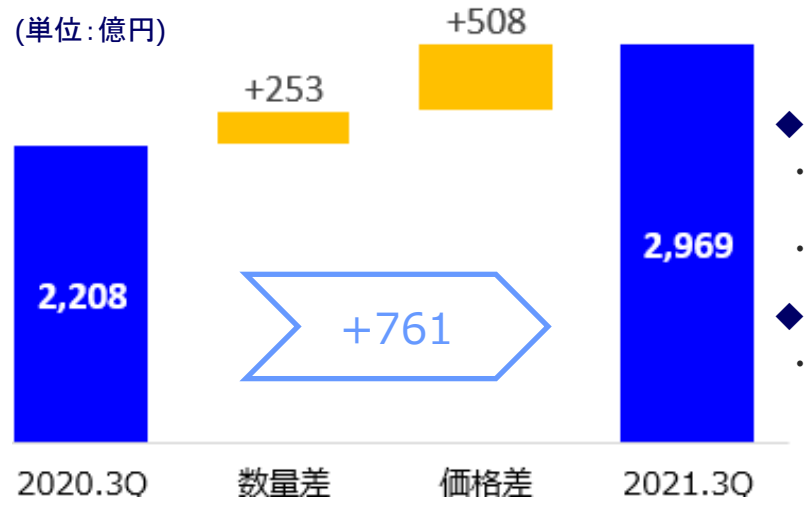
年		2019年				2020年				2021年			
月		1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
国産標準ﾅﾌｻ価格	(円／KL)	41,200	45,400	40,200	41,300	44,800	24,900	30,200	31,300	38,800	47,700	53,500	60,700
ＰＥ国内	(円／KG)	△15円程度	+10円程度	→	△10円程度	+10円程度	△30円程度	→	→	+20円程度	→	+10円程度	+30円程度
ＰＰ国内	(円／KG)	△15円程度	+10円程度	→	△10円程度	+10円程度	△30円程度	→	→	+20円程度	→	+10円程度	+30円程度
ＰＨ国内(ﾌｫｰﾐｭﾗ価格)	(円／KG)	→	→	→	+10円	→	→	→	→	→	→	→	→
ＢＺ(＊ＡＣＰ)	($／T)	$580	$620	$660	$680	$700	$360	$440	$490	$720	$930	$1,030	$970
ＢＰＡ国内	(円／KG)	→	△15円(4月～)	→	→	+5円(1月～)	△15円(６月～)	→	→	→	+60円(4月～)	+35円(9月～)	→
		BZ/BPA市況をベースに都度交渉											
ＢＰＡ中国市況	($／T)	$1,450	$1,410	$1,190	$1,210	$1,310	$1,210	$1,290	$1,990	$2,630	$3,230	$3,320	$2,480
ＰＴＡ中国市況	($／T)	$840	$790	$700	$620	$560	$420	$440	$450	$600	$660	$710	$700
ＰＸ(＊ＡＣＰ)	($／T)	$1,060	$910	$810	$800	$710	$500	$550	$560	$770	$860	$920	$890
ＴＤＩ中国市況	($／T)	$1,730	$1,790	$1,610	$1,500	$1,430	$1,330	$1,580	$2,330	$2,150	$2,040	$1,900	$2,200

＊ ACP　アジア圏契約価格

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

2 -1）売上収益の増減概要

モビリティ



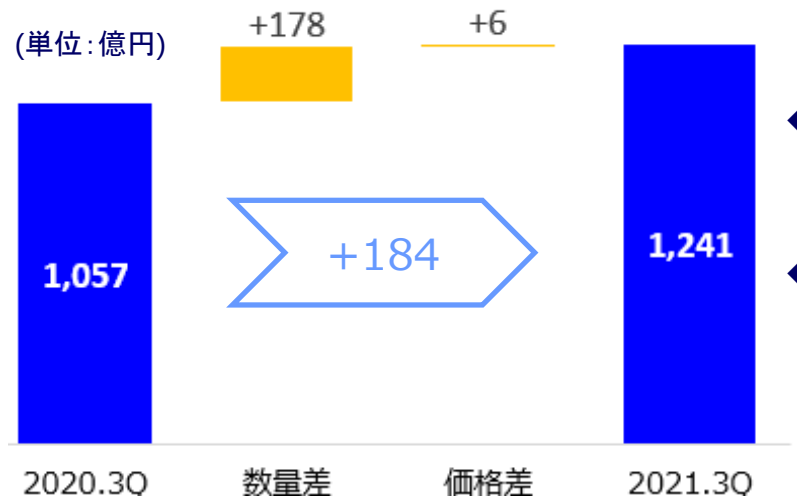
◆数量差　+253億円

・エラストマー、機能性コンパウンド、海外PPコンパウンドはグローバル自動車生産台数回復に伴い増販。
・ICT関連の需要に的確に対応。

◆価格差　+508億円

・原料価格上昇による価格改定等。

ヘルスケア



◆数量差　+178億円

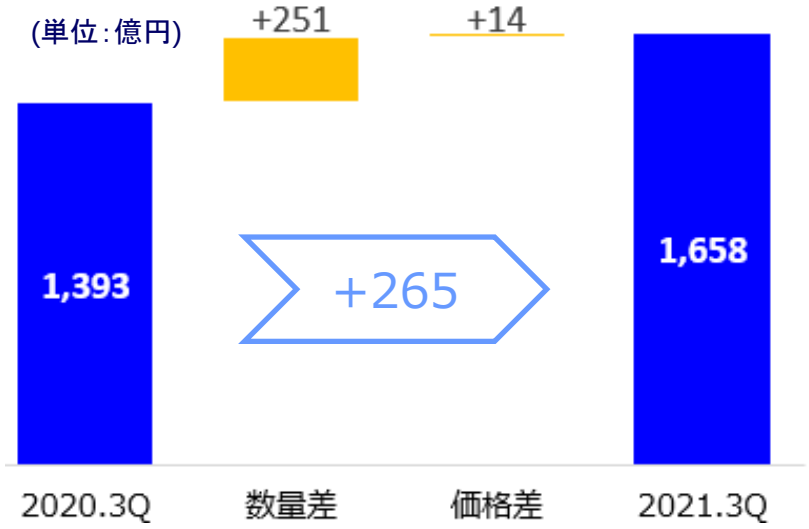
・ビジョンケア材料、歯科材料は販売堅調。
・不織布は、COVID-19による品薄状況解消により販売減少。

◆価格差　+6億円

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

2-2）売上収益の増減概要

フード&パッケージング

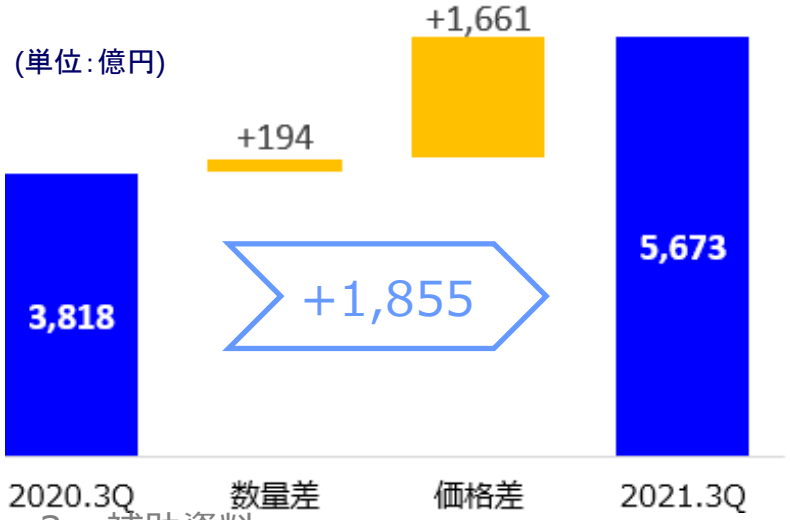


◆数量差　+251億円

・産業用フィルム及び農薬は販売堅調。
・コーティング機能材は需要回復に伴い販売堅調。

◆価格差　+14億円

基盤素材



◆数量差　+194億円

・需要回復に伴いポリプロピレンを中心に販売堅調。

◆価格差　+1,661億円

・海外市況上昇。
・原料価格上昇による価格改定。

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

3）セグメント別 売上収益/コア営業利益の内訳（四半期別）

（単位：億円）

セグメント	売上収益							
	20年度				21年度			
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月 予想
モビリティ	583	737	888	947	964	947	1,058	1,381
ヘルスケア	289	371	397	382	412	397	432	409
フード＆パッケージング	454	442	497	584	535	535	588	642
基盤素材	1,186	1,240	1,392	1,596	1,762	1,812	2,099	2,187
その他	33	35	30	34	33	38	39	30
合計	2,545	2,825	3,204	3,543	3,706	3,729	4,216	4,649

（単位：億円）

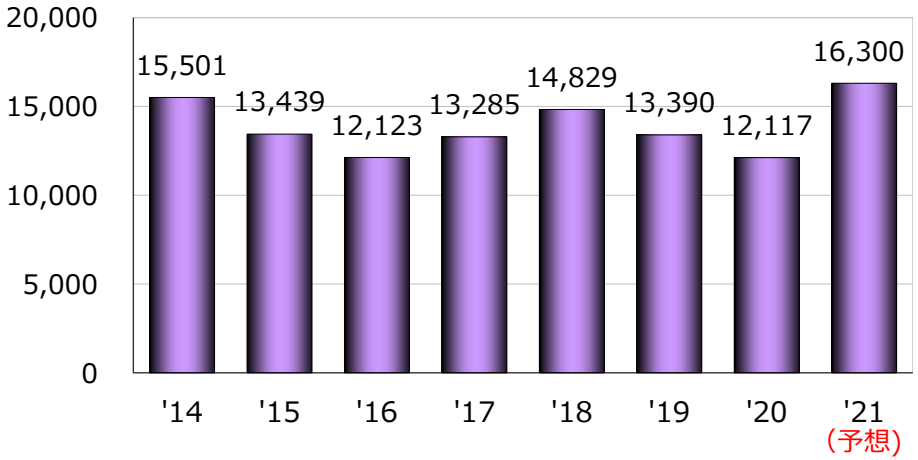
セグメント	コア営業利益							
	20年度				21年度			
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月 予想
モビリティ	23	59	113	107	134	107	118	141
ヘルスケア	14	58	76	51	60	49	57	49
フード＆パッケージング	44	51	57	68	70	57	72	71
基盤素材	△ 63	17	99	143	267	219	171	68
その他	△ 12	△ 5	△ 9	△ 40	△ 12	△ 8	△ 18	△ 72
合計	6	180	336	329	519	424	400	257

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

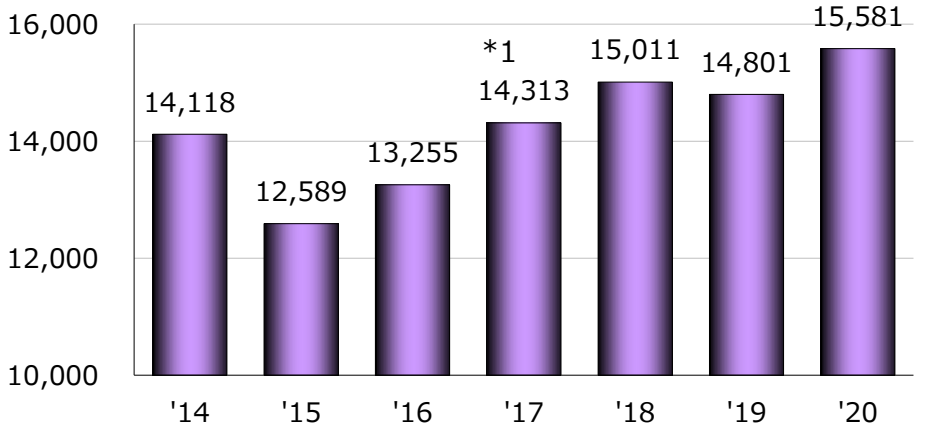
4-1）財務データ

注）～19年度：日本基準 / 20年度～：IFRS

売上高/売上収益

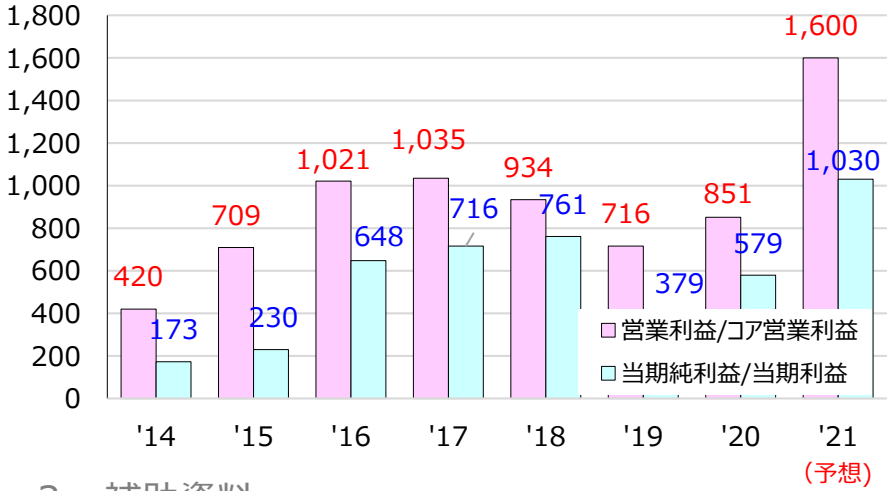


総資産

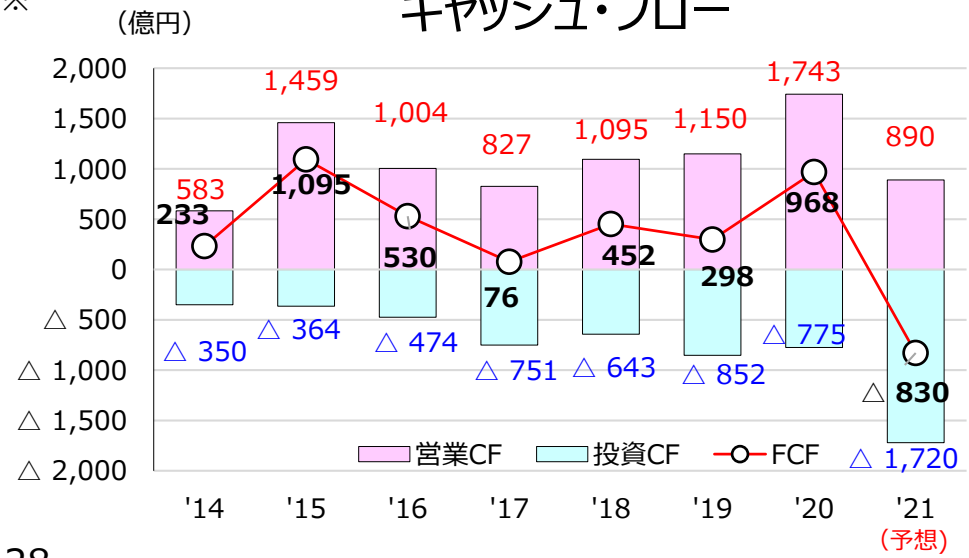


*1.税効果会計基準改正の影響等により、2018年３月末の貸借対照表残高を組み替えております。

営業利益・当期純利益※/コア営業利益・当期利益※



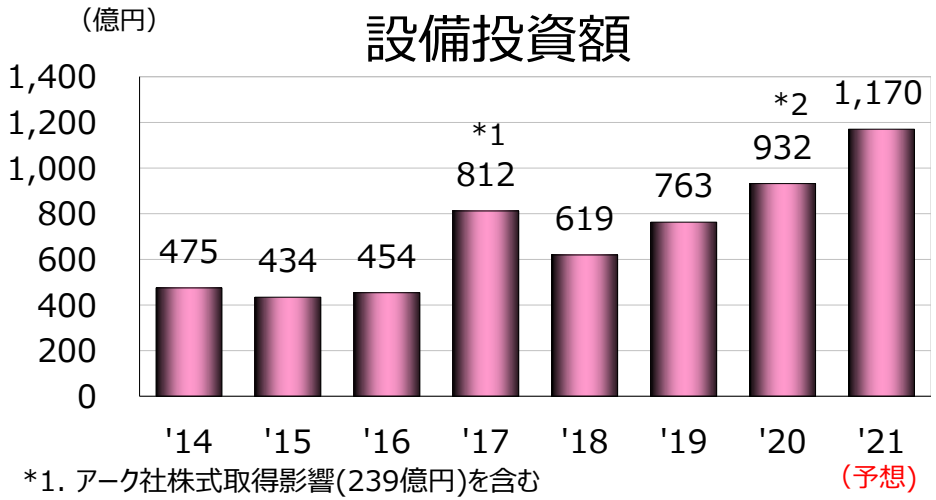
キャッシュ・フロー



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

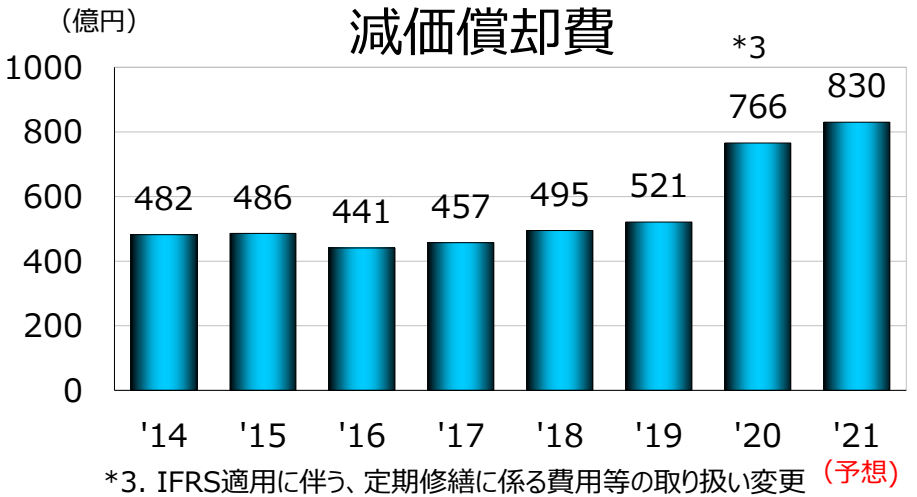
4-2）財務データ

注）～19年度：日本基準 / 20年度～：IFRS

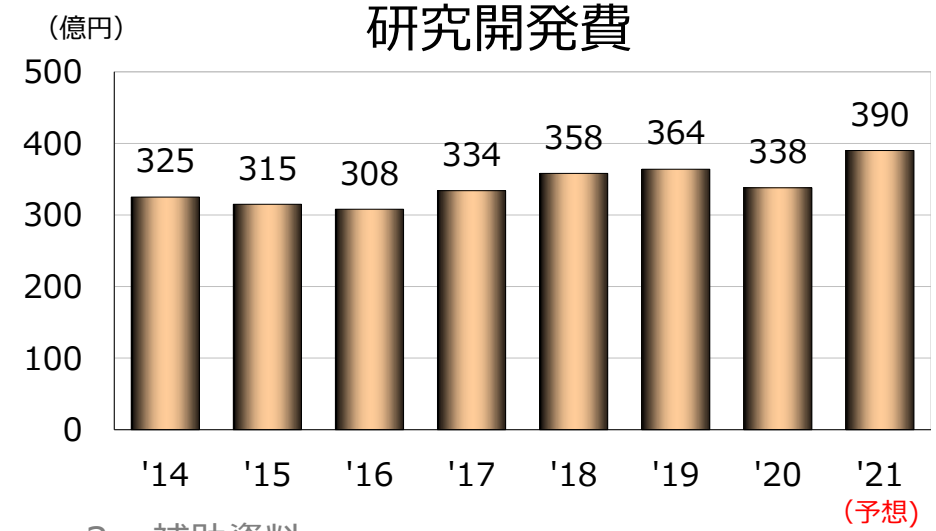


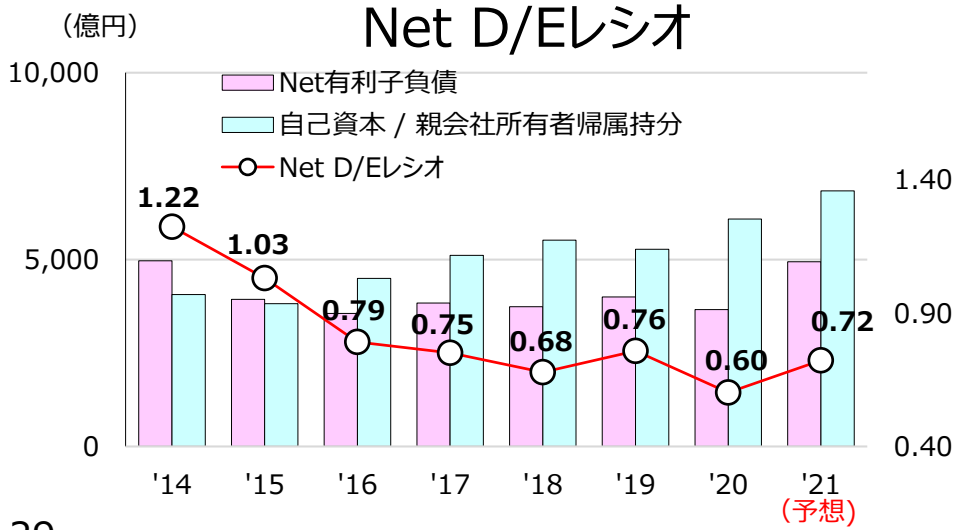
*1. アーク社株式取得影響(239億円)を含む

*2. IFRS適用に伴う、定期修繕に係る費用等の取り扱い変更影響(設備投資額増加)を含む



*3. IFRS適用に伴う、定期修繕に係る費用等の取り扱い変更影響(減価償却費増加)を含む





Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

Mitsui Chemicals

新たな顧客価値を創造し、事業活動を通じて、
社会課題を解決する

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.